|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 響流の森　だより　（園長室だより） | | 平成 31年1月15日  附属幼稚園　第18号  発 行 者　八谷俊一郎 |
| **1年の計は元旦にあり**  　明けましておめでとうございます。皆様方、それぞれ希望の年を迎えられたことと存じます。  ちょっぴり長かった冬休みも終わり、静まり返っていた仮設園舎に、明るい元気な声が戻ってきました。やはり、幼稚園には子どもの声が一番です。  ２学期の終園式の折に、子どもたちに、３つの約束をしました。  ①家の手伝いを何か一つでもよいから見つけて、毎日、続けてすること。年少さんも家族の方と話し合って、自分でできることを見つけること。  ②お正月の食べ過ぎには、十分気を付けること。  ③１月８日には、みんな元気に登園すること。  　始園式で、どんな手伝いをしたかを尋ねると、年少さんの多くは、「食べた後のお茶碗を流し場に戻したこと」と元気よく答えていました。年長さんともなると、お母さんと一緒に料理を作ったこと、掃除をしたこと、お父さんやお母さんの肩を叩いてあげた友達もいました。  　休みの日だけではなく、普段から家の手伝いができるようになってほしいと思っています。  年長さんは、始園式の翌日から、２学期途中から始めていた園舎の床拭きの掃除が、再開しました。小学校に上がるための準備の一つとして取り組んでいるようです。  　さて、園舎工事も冬休みの間に、予定通りの工程が進み、屋根や外壁工事がほとんど終わり、今、内装関係の電気配線や内壁等の工事に進んでいます。遊具の設置、外溝の整備等が残され、実質あと２カ月で完成ですから、長かったようで、あっという間の１年が過ぎようとしています。  H:\DCIM\100NCD60\DSC_0016.JPG先日、保護者役員会の後に、園舎内部の見学希望者を募り、工事の様子を見学しました。責任者の説明と教室や遊戯室の広さ、ルーフガーデンなどに感嘆の声があがっていました。３月１５日の引渡しが楽しみです。保護者の皆様も楽しみに、  　　　　　　　　　　　　　　　　　　お待ち  　　　　　　　　　　　　　　　　　　くださ  　　　　　　　　　　　　　　　　　　い。 | 今年も気になるインフルエンザ  　全国各地でインフルエンザが、猛威を振るう季節がやって来ました。福岡県も危険注意県ということで、インフルエンザが流行るのも時間の問題のようです。幸い、本園は、まだ流行していないので、備えを十分にしたいと思います。今年は暖冬と言われていますが、寒い日は必ずやって来ます。保健だよりでもお知らせしましたように、先ずは、帰宅したら、必ず、手洗いやうがいを習慣づけましょう。指の一本一本、手首まで丁寧に洗うようにしましょう。  うがいについては、食後の「ぶくぶくうがい」と、インフルエンザ予防の「ガラガラうがい」の２通りのうがいをご家庭でもお願いします。  また、冬の乾燥した天気が、インフルエンザ菌を増やす原因だそうですから、適度の加湿が必要だということです。幼稚園でも、加湿器付きの空気清浄器を各クラス交代で使用し、インフルエンザに備えています。養護教諭によると、かなりの効果を発揮しているようですから、来年度は、予算を考えながら、全クラスに設置できるようにしたいと思います。３学期は、年長竹馬披露会、劇の発表会や年少劇遊びなど大勢の人が集まる行事が待っていますので、全員が健康な中で、各行事を実施したいと思います。  　そこで、２年前に、各地の小学校がインフルエンザ対策として「あいうべ体操」に取り組んでいることを園長室だよりで紹介しましたが、この機会に、もう一度、取り上げたいと思います。先日も、ＴＶでこの体操のことが紹介され、実施している学校は、インフルエンザや風邪が蔓延しなかったということでした。ご家庭でも再度、挑戦してみましょう。  ①　「あー」と、口全体を大きく開きます。  ②　「いー」と、口を横に大きく広げます。  ③　「うー」と、口を強く前に突き出します。  ④　「べー」と、舌をあごに付くように伸ばします。  Ｔ．Ｖでは、「舌を下に伸ばすことで、舌が鍛えられ、口を閉じた状態の時、舌が、口の中の本来の位置である上あごにピタリとついた状態に改善される。舌の位置が改善されることで、口呼吸から自然と鼻呼吸へと変わり、インフルエンザを防ぐだけではなく、様々な症状が改善される」ということでした。因みに、朝、昼、夜に各１０回ずつ行うと効果があるということでしたが、舌を伸ばす体操では、２～３回で疲れる人もいるみたいです。無理をしない程度に、ご家庭でも始めてみましょう。 | |